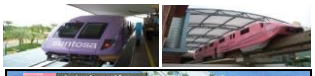
セントーサ島のご案内

ア ク セ ス

セントーサ島へはMRTハーバーフロント駅周辺から、セントーサ・エクスプレス（モノレール）、セントーサ・バス、ケーブルカーにて入島可能です。ケーブルカーは現在改装工事中で8月再開予定となります。ビボシティ3階にはセントーサ・エクスプレスの「セントーサ駅」1階にはバス停があり車で約10分、モノレールで約5分程でリゾートへ到着します。利便性を考え、ご利用しやすいモノレールをお勧めします。弊社のオプショナルツアーでもモノレールにて入島します。**セントーサ島では南北の移動はモノレール、東西の移動はシャトルバス／トラムとお考えください。**



《セントーサ・エクスプレス／モノレール》
ビボシティ内（3階）にあるセントーサ駅より乗車。**セントーサ島内でのモノレールご利用は無料です。**
料金　：　S＄3．－（入島料S$2.-含む）／**※セントーサより出島し、再度入島する場合は料金がかかりますのでご注意ください。**
営業　：　07:00-24:00
駅　：　S0 セントーサ（シンガポール本島側・ビボシティー3階）／S1 ウォーターフロント（USS隣接・リゾートワールドセントーサ）
S2 インビア（マーライオンタワー目印・インビアルックアウト）／S3 ビーチ（ソングオブザシー・各ビーチへ）

VIVO CITY（外観）

ｶｳﾝﾀｰ/ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ

券売機

ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ方式

セントーサ st 改札

S0 セントーサ st

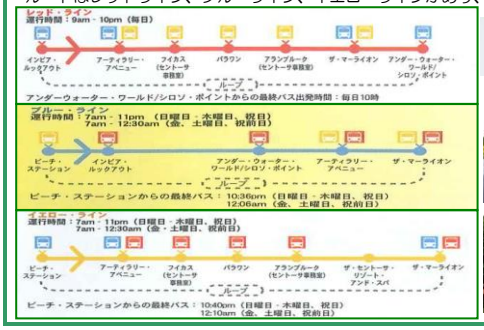
S1 ウォーターフロント st

S2 インビア st

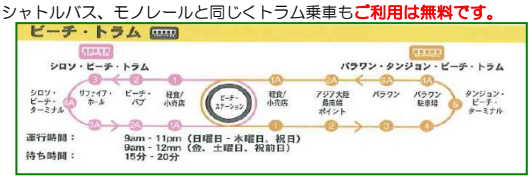
S3 ビーチ st

セントーサ島内 シャトルバス／トラム

《シャトルバス》
セントーサ内各施設にはシャトルバス利用が便利です。１０～１５分間隔にて運行されます。ルートはレッドライン、ブルーライン、イエローラインがあり、**ご利用は無料です。**



《ビーチトラム》
シロソビーチ、パラワンビーチ、タンジョンビーチにはビーチトラムをご利用ください。ビーチステーションより巡回し、約 １５～２０分間隔にて運行されます。シャトルバス、モノレールと同じくトラム乗車も**ご利用は無料です。**



島内での過ごし方①

◆リゾートワールドセントーサ（Resort World at Sentosa／RWS）◆

セントラルゾーン

アクティビティがテーマとなるセントラル・ゾーンは、ショッピング、グルメ、カジノ、ホテル、ロック・サーカス、ストリート・パフォーマンス等あらゆるエンターテイメントが揃っています。24時間終わりのないフェスティバルでお楽しみ頂けます。

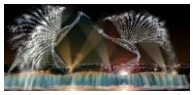
《フェスティブ・ウォーク》

マーライオンタワーからセントーサ島のウォーターフロントにむかってまっすぐに伸びる５００メートルのストリート「フェスティブ・ウォーク」。リゾート・ワールド・セントーサの中心部（セントラル・ゾーン）にあたり、ショッピングやグルメ、そしてパブリック・パフォーマンスやショーの集う一大エンターテイメント・エリアです。
ストリート全体がアーケードに覆われているため、雨の日でも気兼ねなくお買い物やストリート・パフォーマンスの見物を楽しめます。

《カジノ》

リゾート・ワールド・セントーサのカジノでは、定番カジノゲームに加え、さまざまな種類のテーブルゲームや最新テクノロジーを駆使したスロットマシンをご提供いたします。著名デザイナーが内装デザインを担当した豪華でモダンな空間で、気軽に遊んでいただくことができます。VIPクラブ及びプライベートルームもございます。
（24時間営業／年齢制限21歳以上／入場に際してはパスポートが必要となります）

《クレーンダンス（鶴の舞）》



ウォーターフロントを彩る「クレーン・ダンス(鶴の舞)」は、一対の鶴を題材としたマルチメディアショー。水中に造られたステージ(50m×30m)の上に聳え立つ一対の鶴は、10階建てのビルに匹敵する高さの24m。また、一羽の重さは約65.5トン（象80頭分）とアニマトロニクス（生物のロボット)を使用したアトラクションとしては世界最大規模。水・光・火による演出を駆使した噴水ミュージカル、「レイク・オブ・ドリームス」など日が沈んでからも楽しめるエンターテイメントが満載です。

《ボヤージ・デ・ラヴィー》

完全オリジナル　ロック・サーカス「ボヤージ・デ・ラヴィー」が世界を魅了します。ラスベガスを代表するサーカス「シルク・ドゥ・ソレイユ カー(KA)」の舞台監督をはじめ、巨匠マーク・フィシャーにとって初の試みとなる、アクロバティックショーとミュージカルを融合させたロック・サーカス「ボヤージ・デ・ラヴィー」。ラ・ヴィー(Le Vie＝一生)とは、一人の少年が様々な体験やイマジネーションを通して彼自身のライフテーマを発見していく課程を壮大なスケールで描いた愛と勇気の物語です。

イーストゾーン

イースト・ゾーンのテーマはエンターテイメント。そして南国のリゾート感溢れる「ユニバーサル・スタジオ・シンガポール」を満喫

《ユニバーサル・スタジオ・シンガポール》

東南アジア初そして唯一のユニバーサルスタジオとなるユニバーサルスタジオシンガポール（USS）はリゾートワールドセントーサの東部（イーストゾーン）に位置し、２０万㎡の敷地内に７つのテーマゾーンにわかれます。パーク内には、本場ハリウッドのユニバーサルスタジオを上回る２４のアトラクションが設置され、そのうち１８は世界初またはUSSオリジナルのアトラクションです。
また、セントーサ島の原生熱帯雨林の保護を心掛け設計された事から南国のリゾート感漂う緑溢れるテーマパークとして他のユニバーサル・スタジオとはひと味違った雰囲気を楽しめます。

【古代エジプト】

砂漠にそそり立つ古代のピラミッドやオベリスクが象徴。「リベンジ・オブ・ザ・マミー」では、エジプト探検期の黄金時代1930年代にいき謎に挑むアトラクションです。

【SCI-FIシティ】

未来都市「SCI-FIシティ」が誇る究極のアトラクション、世界一の高さを誇る決闘型ジェットコースター「宇宙空母ギャラクティカ」では究極のスリルを体験する事ができます。

【ニューヨーク】

ニューヨークの街並みを体験できるゾーン。スティーブン・スピルバーグ監督による「ライト・カメラ・アクション」では特殊効果を用い、映画のワンシーンが造り上げられる過程を観覧します。

【ハリウッド】

ブロードウェイ風の劇場やダイナミックな建築物が立ち並ぶにぎやかなゾーン。ハリウッドブルバード「ウォーク・オブ・フェイム」で知られるスターの名前と手形が刻まれたプレートが埋め込まれています。

【マダガスカル】

「マダガスカル」を題材にした世界初のテーマゾーン。CGキャラと実際に対話することのできる参加型シアターショー「ドンキーライブ」をお楽しみください。

【遠い遠い国】

「シュレック」を題材にしたおとぎの国のテーマゾーン。シュレックとフィオナ姫が出迎える「遠い遠い国の城」はユニバーサル初のお城のアトラクションです。

【ロスト・ワールド】

「ジュラシックパーク」と「ウォーターワールド」の２つのエリアから構成される一大アドベンチャーゾーン。

《USS エントランス》

《チケット売り場》

《入場ゲートとモノレール》

One-Day Pass(1日券)	大人	子供	シニア
平日(除外日あり)	66SGD	48SGD	32SGD
週末と除外日	72SGD	52SGD	36SGD
Two-Day Pass(2日券)	大人	子供	シニア
All days	118SGD	88SGD	58SGD

《チケット代金》

《スタジオ内 イメージ》

《スタジオ内 イメージ》

ウェストゾーン

ウエスト・ゾーンは、水と緑に囲まれた静かなリゾートがテーマです。世界最大規模の水族館、海の博物館を始め、海にまつわるアトラクション・ホテルが勢揃い。（リゾートワールドセントーサ第二期オープン予定）

《マリン・ライフ・パーク（MLP）》

五感を使って海の世界と触れ合うことができる世界最大規模の水族館です。2000万ガロンの水中には 70万匹以上の海の生物が泳ぎまわり、水槽越しに幻想的な海の世界を隙間みることができます。
至近距離でイルカと交流、海中で柵越しにサメの餌付けに挑戦、色鮮やかなサンゴ礁で海水浴、世界最長の人口熱帯雨林の川でシュノーケリング、泳げない人でも安心の「海中ヘルメット」を着用してイルカや魚と海中散歩など、海好きなら誰でも一度は体験してみたいインタラクティブなプログラムも盛りだくさん。小さなお子様連れのファミリーも子供向けプールで海の生物を身近で観察したり、美しいサンゴを鑑賞することができます。
また、ここMＬＰは海洋科学の研究を要としており、人々に海洋保護に関する知識と理解を深めてもらうことも目的としています。

《マリタイム・エクスペリエンシャル・ミュージアム（MXM）》

大型アトラクション「マリタイム・エクスペリエンシャル・ミュージアム（MXM）」は、古代探検家たちが新しい海の交易ルート（海のシルクロード）を発見した9世紀から19世紀のマラッカ海峡や、アジアの港湾都市の歴史、冒険、伝説をテーマとする博物館。15世紀の中国明代の提督、鄭和の木造帆船や古代船を見学したり、美しい時代工芸品を鑑賞してアジア、中近東、ヨーロッパ間の海洋交易を学ぶなど「学び」の素材も盛りだくさん。また、海の冒険や海賊や伝説といったファンタジーも楽しむことができます。そしてMXM最大の目玉は、世界初デビューとなる4Dタイフーン・シアター。お客様はアラビア行きの古代貨物船に乗り込み、荒れ狂う海の冒険を体験して頂きます。

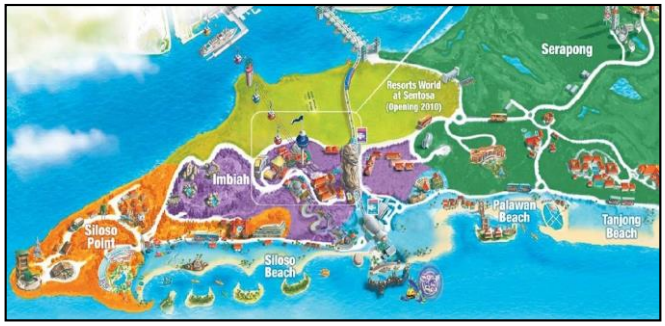
《ESPA》

ラグーンに浮かぶスパ・ヴィラに隣接するのは、イギリス発の高級スパブランド「ESPA」のスパ「エスパ・ウェルネス・センター」リッツ・カールトン東京、ペニンシュラ香港、ロンドンのマンダリン・オリエンタルなどでお馴染みのこのスパで心も体もリフレッシュしてバカンスをお楽しみ下さい。
スパトリートメント以外にも、生活習慣指導、栄養管理、保健・ストレス管理、手術後のリハビリ、イルカとのインタラクションなどのユニークなプログラムも用意しています。

① ユニバーサル・スタジオ・シンガポール
② ホテル・マイケル
③ クロックフォードタワー ホテル
④ フェスティブ ホテル
⑤ フェスティブ・ウォーク
⑥ クレーンダンス
⑦ ハードロック ホテル
⑧ エクアリアス ホテル
⑨ マリタイム・エクスペリエンシャル・ミュージアム
⑩ マリンライフパーク
⑪ スパ・ヴィラス

島内での過ごし方②

◆セントーサ島（Sentosa）◆



シロソポイント（SILOSO POINT）

《シロソ砦（Fort Siloso）》

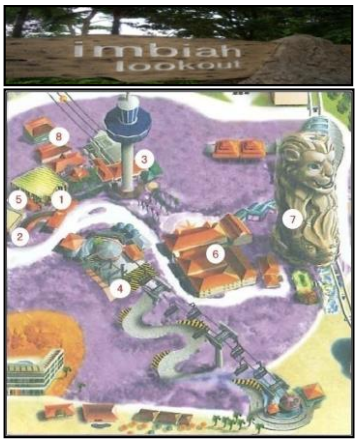
第二次世界大戦時にイギリス軍が築いた要塞。中を順番に巡り、武器庫、砲台、砲撃指揮塔、軍のキッチンなど当時の様子を見学できます。フォートシロソのチケットはインビア・ルックアウトのチケットカウンターにて購入できます。
（10:00-18:00 最終入場17:30／入場料 大人S$ 8.- 小人S$ 5.-）

《アンダー・ウォーター・ワールド（Underwater World） ＋ ドルフィン・ラグーン（Dolphin Lagoon）》

アンダーウォーターワールド(Underwater World) シンガポールは、近海の250 種、2500 におよぶ海洋生物をご覧いただける海洋水族館です。「海底への旅」は、浅瀬のカメとエイのコーナーからスタートです。次に色鮮やかなサンゴの出迎えを受けるとともに、ちょっと変わった海の生物、ウツボ、タツノオトシゴ、クラゲとのご対面。そしていよいよ、壮大な海底への旅が始まります。全長83 メートルの動く歩道に乗ってくぐり抜ける水槽トンネルには、エイ、サメ、様々な魚の群れや深海の生物が登場します。最新のテーマは、『生きた化石』です。数億年前から地球に存在するユニークな、驚くべき海水・淡水生物たちをお楽しみください。（09:00-21:00 最終入場20:30／入場料 大人S$22.90.- 小人S$14.60.- 3歳未満無料）

「アンダーウォーター・ワールド」に隣接して、「ドルフィン・ラグーン」の最先端施設が完成しました。現在は、オットセイのショー（11:00、13:30、15:30、17:30）がお楽しみいただけます。
「イルカと泳ごう(Swim with Dolphin)」、「イルカに会おう（Meet the Dolphin）」などのプログラムはこれまで通り、ビーチのラグーンで開催中です。イルカたちが新しい施設に十分なじんだ頃（時期未定）に移動の予定です。
新しい施設には、700席の一般観覧席の他、エアコン付きの屋内VIPルーム（100席）、レストラン、ショップなどが併設されています。

インビアルックアウト（IMBIAH LOOKOUT）



《①バタフライパーク＆昆虫（Butterfly Park & Insect Kingdom）》

５０種以上、1500匹以上もの蝶が緑に囲まれた敷地内を飛び交います。
（09:30-19:00 最終入場18:30／入場料 大人S$16.- 小人S$10.-）

《②セントーサ 4Dマジックス（Sentosa 4D Magix）／身長制限あり 90㎝以上》

東南アジア初の４次元シアター。迫力ある画像、響き渡るサラウンドシステム、個別の動きをする座席など未体験の世界が眼前に広がります。
（10:00-21:00 最終入場20:45／入場料 大人S$18.- 小人S$11.-）

《③タイガースカイタワー（Tiger Sky Tower）》

高さ110メートルの展望アトラクション。72人乗りのキャビンが回転しながら上昇します。マレーシアやビンタン島など360度のパノラマが楽しめます。
（09:00-21:00 最終入場20:45／入場料 大人S$12.- 小人S$ 8.-）

《④セントーサ・リュージュ＆スカイライド（Sentosa Luge & Sky Ride）》

チェア・リフトのスカイライドで丘を登り、リュージュと呼ばれるハンドル付きの小型ソリで650mのコースを一気に下ります。
（10:00-21:30 ／乗車料 S$11.-　※回数により金額が異なります）

《⑤セントーサ・シネプラスト／デスペラード（Sentosa Cineblast／Desperados）身長制限あり》

シネプラストは動く座席と映像で仮想空間を旅できるアトラクション。また、デスペラードでは、西部劇の世界をバーチャル体験できます。シネプラスト身長90㎝以上、デスペラード身長110㎝以上
（10:00-21:00 最終入場20:45／入場料 大人S$18.- 小人S$11.-）

《⑥イメージ・オブ・シンガポール（Image of Singapore）》

シンガポールの歴史や建国に関する場面を蝋人形で紹介します。貴重な記録写真や資料が展示されていて、イギリス植民地時代の中国移民の生活様式などがよくわかります。
（09:00-19:00 最終入場18:30／入場料 大人S$10.- 小人S$ 7.-）

《⑦マーライオン・タワー（The Merlion Tower）》

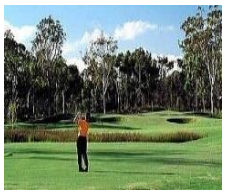
シンガポールで最も高い像で高さは37mのマーライオン像。エレベーターと階段で上までのぼる事ができ、天気がよければ遠くインドネシアの島までを一望できます。ライオンシティーの謎を解き明かしてくれるアニメ・ショーもお楽しみください。
（10:00-20:00 最終入場19:30／入場料 大人S$ 8.- 小人S$ 5.-）

《⑧セントーサ ネイチャー・ディスカバリー（Sentosa Nature Discovery）》

自然の中を散策しながらセントーサ島の歴史や生態系に触れられます。遊歩道は景観や傾斜ごとにいくつかのコースに分かれており、好きなルートを選ぶことが可能。マングローブをはじめとする希少な熱帯植物群やサルやツバメの群れなどを観察するチャンスもあります。
（09:00-18:00 最終入場17:30／入場料無料、ただしガイドツアーはS$ 8.-／１人につき）

セラポン（SERAPONG）

《GOLF：セントーサ・ゴルフクラブ(Sentosa Golf Club)》



ＣＩＴＹから南に１０分と非常に近く、セントーサ島の３分の１を占める広々としたゴルフ場です。
コースは海の近くでビンタン島へ向かうフェリーが見えるなど、景色は最高であるが、その美しさとは裏腹に非常に難しいコースとなります。コースは２つ、チャンピオン・コースである Serapong と トリッキーな Tanjong があります。
クラブハウスも格調高く、多くのリピーターを抱えるシンガポールを代表するゴルフ場です。

コース	PAR	距離	コースレート	キャディ	バギー	難易度
Serapong	72	5956 ﾒｰﾄﾙ	70.5	×	○	難しいﾁｬﾝﾋﾟｵﾝ･ｺｰｽ
Tanjong	72	5964 ﾒｰﾄﾙ	70.5	×	○	トリッキーで池多し

シロソ・ビーチ（Siloso Beach）／パラワン・ビーチ（Palawan Beach）

《シロソ・ビーチ ： ウェーブ・ハウス・セントーサ(Wave House Sentosa)》

シンガポール国内で唯一サーフィンが楽しめる施設「ウェーブ・ハウス・セントーサ」がセントーサ島のシロソビーチにオープンしました。世界でまだ4つしかないというウェーブハウスでは、3m以上もの高波を発生させることができ、サーフィンはもちろん、スキムボードやスノーボードまで楽しめます。また、施設内にはレストランやビーチバーも併設されていて便利です。
（10:00-00:00 Sun-Thu　10:00-03:00 Fri-Sat ／フロライダース S$30.-（平日）、１時間S$35.-（週末））

《パラワン・ビーチ ： ゴーグリーン・セグウェイ・エコ・アドベンチャー(Gogreen-Segway Eco Adventure) 身長制限あり90㎝以上》

充電式立ち乗り二輪車「セグウェイ」が体験できます。東南アジア初の環境を意識した新しいアトラクション。
ファンライド（約１５分）で手軽に楽しめます。
（10:00-21:30 ／ファンライド S$12.-、ガイド付きエコ・アドベンチャーS$35.-）

《パラワン・ビーチ ： ソング・オブ・ザ・シー(Songs of the Sea)》

セントーサ島でおなじみの屋外ショー。白砂のシロソ・ビーチを舞台に、花火やレーザー、噴水を駆使した壮大なスケールのショーが行われます。今までの「マジカル・セントーサショー」よりも光、噴水、炎の演出がよりいっそう使われ、また、プログラム内には、音楽を交えて観客も手拍子するなど一緒に体感するものもございます。
（19:40、20:40 １日２回 ／入場料 大人・小人 S$ 6.- 各回予約制　会場収容人数2,500名　）

島内での過ごし方③（ショッピング・レストラン）

ショッピング（リゾートワールド・セントーサ）

リゾートワールドセントーサ内には多くのブランドショップの入ったショッピングストリートがございます。
ブルガリ、ロレックスをはじめ、メジャーブランドからローカルブランドまでその店舗数は豊富。シンガポール本島で買わなくても、セントーサ内でお望みの商品は揃います。リゾートワールド内の宿泊施設とも通路で繋がってますので、便利です。

ショッピング（グッズ・お土産）

島内には、USS内、アトラクション周辺にギフトショップやキャラクターショップがございます。
ソングオブザシーオリジナルキャラクター”オスカー”やマーライオンをはじめ、洋服や雑貨類など多種多様です。

ショッピング番外編

手ぶらでも問題なし！パラワンビーチ、シロソビーチにはＴ－シャツ、水着、サンダルなど、海水浴グッズも揃えたショップがあります。種類も豊富です。

店名	Palawan Beach Outlet	Palawan Beach Island Hut Outlet	Siloso East Outlet	Siloso West Outlet
営業時間	10:00-20:30（週末・休日は21:00）	11:00-18:00（週末・休日は19:00）	11:00-19:30（週末・休日は20:00）	10:00-19:30（週末・休日は20:00）
イメージ				

レストラン・カフェ

セントーサ島には、シーフード・イタリアン・中華・日本食など、多くの様々な食を楽しむ事が出来ます。居酒屋もございます。
各ホテルのレストランはもちろん、ビーチ沿いのシーフードレストランなどはリーズナブルな価格！
カフェはハードロックをはじめ、各アトラクション周辺にはドリンクから軽食・ファーストフードまで楽しめるカフェが勢揃いです。

《シーフードレストラン》

《ホテルマイケル内・パリオ》

《アーチェーズ／インビア》

《デリフランス・カフェ／シロソポイント》

《ハードロック：カフェ》

レストラン番外編

オシャレなお店で食べるのも良いですが、USSやアトラクション、ショッピングで思ったよりお金を使ってしまった方にお勧めはフードコート！安くて早くて綺麗で美味しく、さらにパラワンビーチ沿いにあるので海沿いの雰囲気も良いです。

店名	コーフー・フード・コート(Koufu Food Court)
営業時間	09:00-21:00（日ー木曜日&祝日）09:00-22:00（金・土・祝前日）／ビーチステーションよりパラワンータンジョン ビーチトラムで約2分
イメージ	

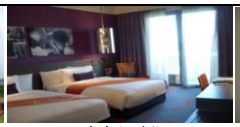
宿　泊（ホテル／リゾート・ワールド・セントーサ内）

リゾート・ワールド・セントーサ内には６つのホテルがございます。その内クロックフォード・タワーは会員・VIP専用ホテルとなり、通常のツアーではご利用頂けません。またホテル・エクアリアス、スパヴィラは第２期オープン予定となります。下記現在利用できます主要３ホテルをご案内致します。

①ハードロック ホテル シンガポール(HARD ROCK HOTEL SINGAPORE)

総客室数	360 部屋	スパ	×	プール	○	レストランの数	2	日本人の有無	○
主な特徴	従来のイメージとは異なる新しいハードロック・ホテル。シックで落ち着いたデザインと雰囲気に溢れる空間です。シンガポール最大の屋外プールは通常の長方形のプールの他、ビーチの浜辺をイメージさせるラグーン・プールもございます。館内と外の雰囲気が全く異なる点はおもしろいです。また、大小さまざまな会議室が完備され、ＭＩＣＥ・ビジネス目的のお客様にも幅広くご利用いただけます。（バスタブはスイートカテゴリー以上）								

ハードロック ホテル 外観


客室（一例）

バスルーム（一例）

ロック・バー

ラグーン プール

※注意　：　日本人スタッフは２４時間常勤ではございません。

②ホテル マイケル(HOTEL MICHAEL)

総客室数	470 部屋	スパ	×	プール	○	レストランの数	2	日本人の有無	×
主な特徴	著名な建築家でもあり工業デザイナーとしても有名なマイケル・グレイヴスによって完成されたブティック・ホテル。デザイン性と実用性を取り入れたこのホテルは内装から照明、家具や食器すべてグレイブスが手掛けてます。お部屋は白木の暖かさが感じ落ち着きます。ショッピングモールのホテル連絡口横にはマイケル・グレイブスのショップもございます。（バスタブはスイートカテゴリー以上）								

ホテル マイケル　外観

フロント

客室（一例）

レストラン

ショップ

③フェスティブ ホテル(FESTIVE HOTEL)

総客室数	390 部屋	スパ	○	プール	○	レストランの数	2	日本人の有無	×
主な特徴	家族連れのお客様に配慮したファミリー向けブティックホテル。寝室にはソファベッドや引き出しベッド、そして子供用のロフトベッドなどが設置されています。また、子供用アメニティーや子供用スリッパ、キャラクタークッションなど細かな気配りを感じます。ホテル内には「ボヤージ・デ・ラヴィー」が上演される1,600席のシアターも完備されています。（バスタブはスイートカテゴリー以上）								

フェスティブ ホテル　外観

フロント

客室（一例）

バスルーム（一例）

レストラン（一例）

宿　泊（ホテル／セントーサ島内）

セントーサ島内には、リゾートワールドの他に６つほどホテルがございます。カペラシンガポールなど高級リゾートもありますが、下記お勧めしますホテルはコストパフォーマンス、バリューを感じツアーとして組み合わせしやすいホテルとなります。

①ザ・セントーサ・リゾート＆スパ (THE SENTOSA RESORT & SPA)

総客室数	214 部屋	スパ	○	プール	○	レストランの数	3	日本人の有無	×
主な特徴	27エーカーにも及ぶ広い庭園が自慢のリゾートホテル。建物・レストラン・客室は綺麗で雰囲気が良く、デラックスホテルとして申し分ありません。その割に値段も抑えられてますのでお勧めホテルです。また、ホテルには評判の良い「スパ ボタニカ（Spa Botanica）」があります。島内を循環しているバスはリゾートの目の前で止まりますので、島内にある多くの観光スポットも簡単に訪れることができます。少し歩くと綺麗で平静なビーチもあります。（行き方 バス：イエローライン）								

セントーサ リゾート＆スパ　外観

客室（一例）

レストラン（一例）

スパ ボタニカ（一例）

②シロソ・ビーチ・リゾート (SILOSO BEACH RESORT)

総客室数	182 部屋	スパ	×	プール	○	レストランの数	2	日本人の有無	×
主な特徴	シロソビーチに面する丘にできたブティックリゾート。緑豊かな中庭にラグーン型のスイミングプールが広がり、お子様用のウォータースライダーもあります。スーペリアはシャワーのみデラックス以上でバスタブ付きとなります。ビルディングタイプの他ヴィラタイプのお部屋もございます。セントーサに泊まりたいが、宿泊にあまり予算を割きたくない場合に適しています。アンダーウォーターワールドはビーチ沿い歩いてアクセス出来ます。（行き方 ： シロソビーチトラム）								

シロソビーチリゾート　外観

客室（一例）

スイミングプール

イメージ

MICE／団体旅行

一大観光地への変貌を成し遂げようとしているシンガポール。その動きの中心にあるのは、アジア最大級の総合型リゾート「リゾート・ワールド・セントーサ」です。このリゾートは、49万㎡（東京ドーム10.5個分）の広大な敷地に位置し、計1,800室を備えた6つの独自なテーマホテル、ユニバーサル・スタジオをはじめ、熱帯島ならではの豊かな自然とアジア屈指の娯楽を巧みに融合させたオールインワンのリゾート施設です。
リゾート内には7,300席のボールルーム、1,600席のシアター、26室の会議室も併設されており、展示会、表彰式、パーティー、小規模な会合等、あらゆるMICEのニーズに対応できる施設も完備されます。
さらに、リゾート内にあるユニバーサル・スタジオやエンターテインメントの各設備をMICEイベントに活用できるという演出を打ち出しており、どんなイベントにもその目的に合ったテーマ性をもたらせ、ユニークなMICEを包括的に創出する事ができます。

概要	室数	面積(㎡)	収容可能人数
リゾート・ワールド・ボールルーム™	1	6,000	7,300
フェスティブ・グランド・シアター™ プレナリー・ホール™	1	3,000	1,600
ファンクション・ルーム	26	3,000	3,100
会議準備スペース ボールルーム ファンクション・ルーム		 3,500 2,300	
付属施設		10,120	
会議施設　合計		27,820	12,000
屋内イベント会場	17	19,300	6,380
屋外イベント会場	10	13,070	16,500
イベント会場　合計		32,370	23,000
MICE施設　総面積		60,190	35,000

《ファンクション・ルーム》
リゾート・ワールド・セントーサには全部で26のファンクション・ルームがあり、小規模なパーティーや会議・会食などの会場としてご利用いただけます。合計26室のうち大半を占める18室(各室広さ140 ㎡、天井高4m)は、ハードロック・ホテル内「リゾート・ワールド・コンパス・ボールルーム」の上階に位置し、通常のセミナー利用で最大220人、カクテルパーティーで300人までご利用可能です。また、最大4室まで統合できる仕組みになっているため700人単位のイベントにも対応可能です。

《ユニバーサル・スタジオ会場》
従来のMICEに独自のエンターテイメント要素を加えることができます。なかでも、ユニバーサル・スタジオ・シンガポール内のアトラクション施設を貸し切ってのイベント、例えば「ニューヨーク・ストリート」でストリートパーティー、「ハリウッド・ブルバード」でアカデミー授賞式風レッドカーペットパーティー、「ロスト・ワールド」で宝探し、「ウォーターワールド」で水上スタントショー、「エジプト・バンテオン」で古代エジプトの神々とカクテルパーティ等、豊富なイベントオプションから選び、パーク内のライドやアトラクションを時間限定で貸し切ることも可能です。

《コンパス・ボールルーム》

リゾート・ワールド・セントーサが誇るアジア最大規模の無柱空間フロア「リゾート・ワールド・コンパス・ボールルーム」。「ハードロック・ホテル・シンガポール」の地下フロアにオープンします。(2010年6月オープン)
総床面積9,500㎡、天井高11mの巨大空間には、バンケットスタイルで最大5,520名、劇場・講義スタイルで最大7,300名が収容可能なことから、展示会や大規模企業イベントを催すのに最適な会場です。
小規模なイベントには3つのボールルーム、または9つのホールに区切って使用することも可能です。最新の音響・映像設備に加え、移動式スタンド座席やVIPルームをはじめ、メディアルーム、会議室、バンケット専用厨房など、様々な条件やニーズにあった対応をすることができます。

《フェスティブ・グランドシアター》

ステージ・デザインの巨匠とよばれるマーク・フィッシャーが設計を担当する「フェスティブ・グランド・シアター」。フェスティブ・ホテル内にオープンするこのシアターは、総面積3,000 ㎡（バックステージ・エリア　5,600 ㎡）、最大1,600人の収容が可能な多目的シアターです。(2010年6月オープン)
昼間はコンベンションやセミナー、夜は「ボヤージ・デ・ラヴィー」が上演される常設シアターとして、最新の音響・映像設備を完備しています。

セントーサ島 お勧めポイント

なぜセントーサなのか？

《セントーサ入り口》

《モノレール》

《ケーブルカー》

《バス／ビボシティーより》

《ユニバーサルスタジオ》

《カジノ（RWS）》

◆手軽に行けるリゾートアイランド。シンガポール本島より１０分足らずでリゾートに到着。面倒な手続きもありません。交通手段も多く、モノレール、シャトルバス、８月再開予定のケーブルカーがございます。
◆白砂で有名なビーチや熱帯島独特の豊かな自然、アジア屈指の豊富なアトラクション・娯楽施設があり、ひとつの島で様々な遊びや驚きを体験できます。
◆どの世代にも楽しめる一大レジャー・アイランド。東南アジア初のユニバーサル・シンガポール（USS）をはじめ、カジノやゴルフ場もあり、どの世代の方にも満足いくものになるでしょう。
◆ユニバーサル・スタジオ・シンガポールはここでしか体験できない多くのアトラクションがございます。他のユニーバーサルにない斬新なアトラクションをお楽しみください。
◆ショッピング施設が充実し、ブランドからお土産、キャラクターショップまで種類は豊富です。
◆レストランやカフェも充実してます。カフェや売店で休憩を入れながら次の遊びの相談をしてください。
◆島内での移動はモノレール、シャトルバス、ビーチトラムと行き届いた交通網がございます。便数も多く、利用は無料なので自由に遊びまわれます。
◆夜の繁華街がないので、お子様連れでも安心です。
◆インフォメーションセンターやリゾートスタッフも多く、どこに動いても不安になる事はございません。センターには日本語の島内案内冊子もあり、初めての方でも迷う事なく楽しむ事ができます。
◆個人旅行から団体旅行まで幅広くカバーでき、内容や好みにより様々な組み合わせができる事もセントーサの魅力です。自然から最先端のアトラクション、見て楽しむものから、体感して楽しむものまで多岐に渡ります。

セントーサの小ネタ

◆メンバーシップの「SENTOSA ISLANDER」に入会すると指定のレストランやアトラクション、ショップなどで10～20%の割引が受けられます。個人で約１，４００円、家族で約３，５００円ほど。インフォメーションセンターで登録できます。（登録にはパスポートサイズの顔写真必要）
◆施設内や、建物以外は日避けが少なく、日中は非常に暑いです。日差しよけの帽子やハンカチ、汗拭きタオルは必ず用意しましょう。
◆各モノレール駅には、その周辺施設のパンフレットや案内版がございます。駅を降りてまずはルートの確認、案内版にはショップもありますので参考に！
◆コンビニエンス・ストア（セブンイレブン）も、モノレール駅にございます。また、各施設やバス停には売店や自動販売機もございますので、こまめに水分補給を心掛けましょう。
◆インビアルックアウト、シロソポイント、ビーチエリアには自然が多く、野生の猿や孔雀などうろちょろしてます。
◆始発駅「セントーサステーション」横や、ビボシティー内にもフードコートはございます。本島に戻られて食べるのもいいでしょう

《セントーサst横フードコート》

《VIVO CITY内フードコート》

《駅にある施設・お店案内版》

《駅/ﾁｹｯﾄ・ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ》

《ｲﾝﾋﾞｱ・ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ・案内版》